

年 組 名前：

南アの住民団体がリサイクル活動



住民から寄付された制服やランドセル

不要な制服 必要な人へ

3校分 寄付募り譲渡

南アルプス市加賀美地区の住民でつくる「加賀美区地域ささえあい協議体」（島津達正代表）は、若草中など地域の中学校と高校の計3校の制服リサイクルに取り組んでいる。地域住民らから使わなくなった制服を寄付してもらい、希望者に無料で譲渡する。

協議体によると、新品の制服が高額であることから、各家庭で眠っている制服を再利用しつつ経済的に苦しい家庭を支援しようと、2019年度に始めた。寄付を募っているのは、地区の周辺にある若草中、白根高、巨摩高の制服やシャージ

1、雨がっぱやランドセルなど。寄付の希望者から連絡を受け、島津代表が家庭を訪問して受け取ったり、市社会福祉協議会を通じて集めたりしている。20年度はこれまでに制服とランドセル計7点の寄付があった。

2月末まで寄付を募っている。加賀美区公民館で配布する日を決めて、希望者に公民館で選んでもらう。終了後も残った制服は若草生涯学習センターに約1カ月置いて、希望者に配布するという。

島津代表は「もったいない」と思っている人たちに協力してほしい。譲る方も、譲られる方も助かり、どちらにとってもうれしいと思う。地区として幸せを感じられる活動を続けていきたい」と話している。

問い合わせと申し込みは島津代表、電話090(54)31-3309。

(2021年1月21日付 山梨日日新聞17面)

問1 南アルプス市の住民団体は、地域住民らから使わなくなった物の寄付を募っています。その種類を4つ挙げてください。

「 」 「 」 「 」 「 」 「 」

問2 寄付された物は希望者に無料で譲っています。それはどんなことにつながりますか。

.....

問3 あなたが日ごろ「もったいない」と思っていることを、いくつか書いてください。

.....

.....